

あけぼの会だより vol.29

特集 おなかの健康を守ろう
～消化器のおはなし～



Instagram始めました!



新年のご挨拶



新年あけましておめでとうございます。

医療法人曙会を代表し新年のご挨拶を申し上げます。平素は当法人の運営および診療に関し、多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨今、医療業界は人口減少、少子高齢化、物価高騰を筆頭に課題が山積みの状況であります。そのような非常に苦しい状況の中で、当院は外来患者数、救急受入数、入院患者数の増加を更新し続けております。地域医療に貢献すべく全てのスタッフが献身的に頑張ってくれた成果であると感じております。これからも地域に求められている医療を模索し続け、変化していく人口構造の中で法人の在り方を明確にし、機能編成をしていく必要があります。「現状維持は後退と等しい」この言葉を胸に、職員一同前を向いて進んでいきたいと考えています。

また、日々の診療において、患者様の高齢化に伴い、医療のみの提供だけでは完結しない事が多くなっています。病気は治っても、その後の介護、福祉に繋げることが非常に重要と感じています。多職種が関わる事で、患者様に安心して地域に帰っていただく。そして退院した患者様が、再度調子が悪くなったらいつでも面倒を見る。そのような「病を治す」だけでなく、「病を治し、支える医療」が必要な時代です。地域の皆様にとって「面倒見のいい医療法人」であるために、ちょっとおせっかいと言われるかもしれませんが、全職員が一致団結して地域の医療・介護・福祉を支えていきたいと思っております。

新年度も変わらぬご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様の健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

令和8年1月吉日

医療法人曙会 和歌浦中央病院 理事長・院長 遠藤 仁



あけましておめでとうございます。

昨年4月より副院長を拝命しております。昨今の厳しい医療業界のなかで、こうして新しい年を迎えられました。日頃より当法人を支えてくださっている皆さまに、心より御礼申し上げます。

昨年は多くの患者さまにご来院いただき、地域医療を担う責任の重さと同時に、人と人とのつながりの大切さを実感する一年となりました。本年も一人ひとりに寄り添う姿勢を大切にし、安心してご利用いただける医療の提供や、職員が安心して力を発揮できる環境づくりを心がけます。またチーム医療と地域連携をさらに深め、時代の変化に柔軟に対応しながら、信頼される医療法人であり続けたいと思っております。

さて、私自身は元々消化器外科医でしたので、普段は消化器疾患を中心に診療しており、特に消化器内視鏡(胃カメラ・大腸カメラ)に携わっています。お腹の不調や胃の違和感など、消化器の悩みは身近なものですが、「これくらい大丈夫かな」「忙しいし、もう少し様子を見よう」「内視鏡検査はしんどい怖いからイヤ」と思う方が多いのではないのでしょうか。時には「もっと早く来るべきだったのに」という状態になるまで我慢する方もおられます。

近年、予防医学や健診・検診の重要性が叫ばれています。例えば我が国の胃がんの外科手術件数は年々減少傾向ですが、これはピロリ菌感染の減少や、早期発見による内視鏡治療の進歩が寄与しています。消化器疾患も早期発見・早期治療が大切なので、症状の程度にかかわらず気軽に受診していただければと思います。内視鏡検査も、不安を少しでも軽くできるよう、安心・安全を第一にチーム一同で取り組んでいます。食べることは人生の楽しみのひとつです。だからこそ今年も「おいしく食べられる日常」を守るお手伝いができればと思います。ぜひ、健診(検診)を受けましょう。

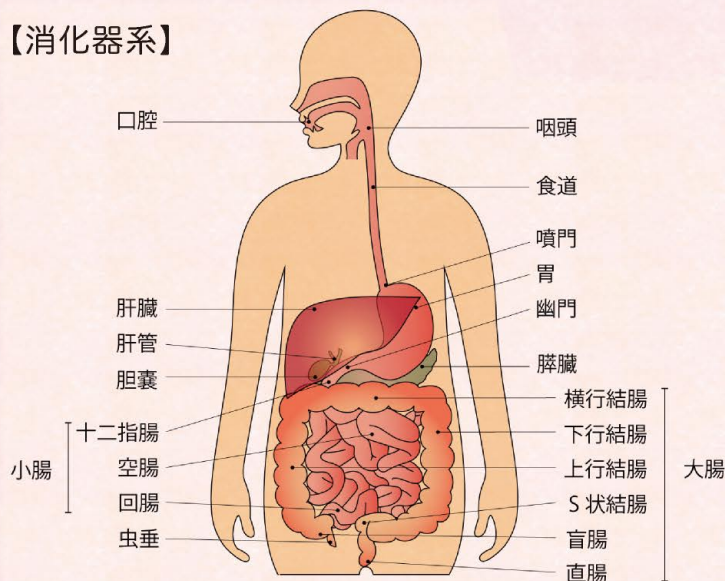
最後に、本年が皆さまにとって、健やかで穏やかな一年となりますことを心よりお祈り申し上げます。今後とも当法人への変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

副院長 山本 直之

特集 おなかの健康を守ろう～消化器のおはなし～

消化器のはたらき

【消化器系】



食べ物を口にすると、食道・胃・小腸・大腸を通して体の外に出るまでに、さまざまな臓器が関わります。

この一連の働きを担う臓器を「消化器」と呼びます。

食べ物を消化して栄養を吸収し、不要なものを排出するという、生命維持に欠かせない大切な仕組みです。

今回は消化器の主な病気についておはなしします。

食道の病気

(逆流性食道炎・
食道がん)

胃酸が食道に逆流して炎症を起こすのが**逆流性食道炎**です。

放置すると、食道がただれたり、**食道がん**の原因になることもあります。

主な症状：胸やけ・のどの違和感・咳が続く

検査：内視鏡検査(胃カメラ)、透視検査

治療：胃酸を抑える薬、食事や姿勢の工夫(食後すぐ横にならない等)

胃の病気

(胃炎・胃潰瘍・
胃がん)

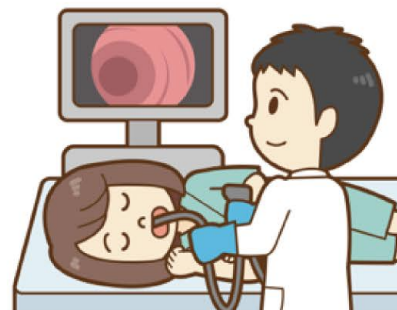
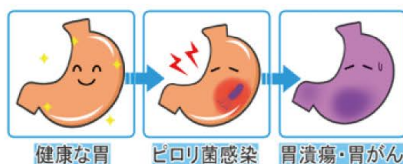
胃の粘膜が炎症を起こすと「**胃炎**」、傷が深くなると「**胃潰瘍**」になります。

原因のひとつがピロリ菌感染です。長く感染が続くと、胃の粘膜が弱り、**胃がん**のリスクが高まります。

主な症状：胃の痛み・むかつき・胸やけ・食欲不振

検査：内視鏡検査(胃カメラ)、透視検査、ピロリ菌検査
(胃カメラ、呼気など)

治療：薬による除菌治療、
胃酸を抑える薬の服用、
生活習慣の見直し



ピロリ菌ってなに？

「ピロリ菌（ヘリコバクター・ピロリ）」は、胃の中にすみつく細菌で、胃炎・胃潰瘍・胃がんの原因になることがあります。

感染してもすぐに症状が出るわけではありませんが、長く感染が続くと胃の粘膜にダメージを与えます。

ピロリ菌は呼気検査・内視鏡検査などで調べることができます。

陽性の場合、除菌治療（1 週間の薬）で退治できます。

除菌によって胃がんのリスクを下げられるため、40 歳以上の方や家族に胃がんの人がいる方は、一度検査を受けてみましょう。

大腸の病気 （大腸ポリープ・大腸がん）

大腸の粘膜にできる小さな「できもの」がポリープです。

その一部は将来「がん」に変わることがあります。

大腸カメラ検査で早期に見つけ、その場で切除することでがんを予防できます。

主な症状：便秘・下痢・血便・便が細くなる

（初期のがんは無症状のことも多い）

検査：内視鏡検査（大腸カメラ）、便潜血検査

治療：ポリープ切除、がんの場合は内視鏡・外科手術・薬物療法など



肝臓・胆のう・ 膵臓の病気

肝臓・胆のう・膵臓は「消化を助ける臓器」です。

肝臓は栄養を蓄え、毒素を分解する働きがあります。胆のうは胆汁をため、膵臓は消化酵素を出します。

これらの臓器は症状が出にくいので、検診や画像検査での発見が重要です。代表的な病気：

・脂肪肝・肝炎・肝がん：飲酒や肥満、ウイルス感染が原因

・胆石・胆のう炎：右上腹部の痛みや発熱

・膵炎・膵がん：みぞおちや背中への痛み、体重減少など

検査：血液検査、超音波検査（エコー）、CT、MRIなど

治療：薬物療法、内視鏡治療、手術など

検査について 知っておこう

・内視鏡検査（胃カメラ・大腸カメラ）

最近の内視鏡は細く柔らかく、鎮静剤を使うことでほとんど痛みや苦しさなく受けられます。

早期の病気やがんを見つけられるため、40 歳以上の方は年 1 回の検査をおすすめします。

・透視検査

バリウムという造影剤を飲み、レントゲンで食道・胃・十二指腸の形状や粘膜の状態を調べる検査です。発泡剤を飲んで胃を膨らませ、バリウムが粘膜に付着した状態で様々な角度から撮影することで、潰瘍やポリープ、がんなどの病変を見つけます。

・超音波検査（エコー）

おなかにゼリーを塗って調べる検査で、痛みも放射線もありません。

肝臓・胆のう・膵臓の病気を見つけるのに役立ちます。

・便潜血検査、血液検査

おなかを いたわる 生活のコツ

- ✓よくかんでゆっくり食べる
- ✓野菜・発酵食品を取り入れる
- ✓検診を定期的に受ける
- ✓暴飲暴食を避ける
- ✓睡眠をしっかりとる

おなかは、私たちの健康の中心です。「なんとなくおなかの調子が悪い」「胸やけが続く」などの小さなサインを見逃さず、早めの受診を心がけましょう。定期検査で、安心して毎日を過ごせる体づくりを。



当院でできる 検査

内視鏡検査(胃・大腸カメラ)、透視検査、超音波検査(エコー)、CT、便潜血検査、血液検査

内視鏡検査(胃・大腸カメラ)料金表(概算) ※3割負担の場合

	基本料金 (再診)	組織検査 (追加分)	ピロリ菌検査 (追加分)	ポリープ切除
胃カメラ	4,000 円	5,000 円 (1 臓器)	2,000 円	—
大腸カメラ	5,000 円	5,000 円 (1 臓器)	—	25,000 円 (外来)

2 割負担の方は上記の 2/3、1 割負担の方は 1/3 程度の負担とお考えください。詳細は電話でお問い合わせください。

せんせい ちょっぴりいいですか?



消化器外科
山本 直之 副院長

Q 外科にはどんな時に受診したらいいですか?

A 消化器症状(胃痛、胸やけ、便秘など)が続く時や、痔の症状、血便など、気になることがあればご相談ください。

Q 患者さんと接する時に心がけていることはありますか?

A わかりやすい説明を心がけるとともに、患者さんやご家族が安心して「診てもらいたい」と思える診療態度を大切にしています。

Q 座右の銘や好きな言葉はなんですか?

A 「何事も楽しむ」「カルペ・ディエム」

Q 最近ハマっていることを教えてください!

A 過去最高体重をきっかけに、以前行っていたジョギングや筋トレなど、最近ようやく身体を動かすことを再開しました。今年はマラソン大会へのエントリーも予定しています!

Q 最後にメッセージをお願いします。

A おなかのことで気になることがあればいつでもご相談ください。





あけぼの会では多くの専門職員が働いています。
今回は1病棟(急性期一般病棟)看護師の
お仕事を紹介します。
ある日の1日に密着してみましょう。



1病棟(急性期一般病棟)

医療的な治療を必要とする患者様に入院していただく病棟です。
治療を支え、日常生活の援助を行い、多職種チームと連携することで、患者様が一日も早く社会復帰できるようサポートします。
また、患者様・ご家族様の思いに寄り添った看護を提供します。

日勤

出勤 情報収集

8:30～ 各チームに分かれて申し送り
チームカンファレンス

9:00～ 担当患者様の部屋まわり
検温、点滴、処置、清拭、
口腔ケアなど



10:00～ 記録、注入食 予定入院対応

11:30～ 休憩 業務に差支えないように交代で休憩に入ります。
食事介助・内服介助、インスリン注射、点滴の回収

13:30～ 検温
指示の見直し
予定入院対応

日によって
入浴介助、白内障や下
肢静脈瘤の手術、化学
療法、大腸カメラなどが
あります

15:00～ 救急カート、ストック薬のチェック
記録、注入食

16:00～ 申し送り
翌日の検査のチェック・
患者様への案内



17:00 業務終了
残務がないか確認して本日の
日勤業務は終了です。



夜勤

出勤 情報収集

16:00～ 申し送り

16:30～ 休憩(夕食)

17:00～ 配薬、点滴、インスリン注射

18:00～ 食事介助・内服介助
翌日の点滴チェック



19:00～ 巡視
検温
点滴の回収
眠前薬内服介助
ネブライザーなどの処置



21:00～ 記録

0:00～ 巡視
点滴交換
交代で仮眠

5:30～ 注入食

6:00～ 検温、採血、配薬

7:00～ 記録



8:00～ 食事介助・内服介助

8:30～ 申し送り

9:00 業務終了
記録が終われば本日の
夜勤業務は終了です。



おつかれさまでした!



1病棟 東端師長に
聞いてみました！



働くスタッフへ質問

Q 1病棟のアピールポイントを教えてください

A 1病棟は急性期一般病棟です。入退院が多く毎日忙しい病棟ですが、患者様やご家族様に寄り添った看護を大切に、一日も早い回復を願って日々取り組んでいます。
写真は、新人看護師が研修で学んだ知識をスタッフに伝達講習している様子と、医師も一緒に参加して行った病棟忘年会の様子です。
日々の業務に加えて勉強会も行い、知識や看護の質を高められるよう努力しています。また、プライベートでは医師を含めた職員同士で楽しく過ごし、しっかりリフレッシュすることで、また月曜日から気持ちを新たに、チームで力を合わせて看護に取り組んでいる明るく楽しい雰囲気職場です。



美容皮膚科からのお知らせ

2025年11月より、美容皮膚科の診療をスタートいたしました。

すでに多くのお問い合わせを頂いており、皆さまからの反響にスタッフ一同、大変嬉しく思っております。

今回は、特にご相談の多いシミやシワについて、当院で行っている治療をご紹介します。

【シミ治療】一言で「シミ」と言っても、加齢による老人性色素斑や脂漏性角化症のほか、そばかす、肝斑、ADM（後天性真皮メラノサイトーシス）など、さまざまな疾患が考えられます。

肌治療においては、まずこれらの疾患を正確に見極め、適切な治療を選択することが重要です。当院では肌診断機re-Beau2による評価と、皮膚科専門医による診断を踏まえ、最適な治療をご提案いたしますので、安心してお任せください。

シミ治療としては IPL光治療器（フォトフェイシャル®）を導入しております。IPLはレーザーのように単一波長ではなく、幅広い波長の光を照射することで、シミをはじめ赤ら顔、毛穴、肌質改善にも効果が期待できます。

痛みやダウンタイムがほとんどなく、施術直後からスキンケアやメイクも可能なため、美容医療が初めての方にも受けていただきやすい治療です。また、シミ治療やエイジングケアに欠かせない各種ドクターズコスメや美容内服も取り扱っておりますので、お気軽にお問い合わせください。

【シワ治療】シワに対する治療としては、ボトックス（ボツリヌス毒素製剤）注射があります。

額や眉間、目尻のシワの多くは、表情を作る筋肉の収縮によって生じます。ボトックスはこれらの筋肉の動きを一時的に緩めることで、シワを寄せにくくし、目立ちにくくする治療です。

効果は数日から1週間程度で現れ、3～6ヶ月ほど持続します。定期的に施術を受けていただくことで表情ジワが出にくくなり、将来的に深いシワが刻まれるのを予防できるため、未来の自分への投資としても大変有効です。

当院では、安全性と信頼性の高い 厚生労働省承認・アラガン社製 ボトックスビスタ®を使用しております。必要な部位や注入量には個人差がありますので、まずは診察時にお気軽にご相談ください。



受付時間

午前 / 8:30~11:30 夜間 / 16:30~18:30
午後 / (眼科) 13:30~15:30 (乳癌) 午前 / 9:00~11:30 午後 / 13:00~16:30

令和8年1月現在

区 分		月	火	水	木	金	土
内 科	午前一診 (9:00~)	※西 口 毅	※山 本 秀 之	※武内 真知子	※太 田 明 廣	※濱 西 徹	太 田 / 医 大 (第2・4) (第1・3・5)
	午前二診 (9:00~)	※遠 藤 仁	※井 畑 淳 子	※小 川 洋 司	※川 口 素 世	※山 本 好 信	
	夜間診察 (17:00~)	太 田 明 廣	山 本 直 之	濱 西 徹	西 口 毅	遠 藤 仁	
糖尿病専門外来	午前診察 (9:00~)		※井 畑 淳 子	※濱 西 徹		※濱 西 徹	
血 管 外 科	午前診察 (10:00~)				遠 藤 仁		
	午後診察 (13:00~)			手 術 日			
外 科	午前診察 (9:00~)	★山 本 直 之					
整 形 外 科	午前診察 (9:00~)		下 薗 英 史		※ 医 大		西 秀 人 (第2・4)
泌 尿 器 科	午前診察 (9:00~)		吉 田 利 彦	吉 田 利 彦	吉 田 利 彦	吉 田 利 彦	
眼 科	午前診察 (9:00~)	二 出 川 裕 香	二 出 川 裕 香	二 出 川 裕 香	住 岡 孝 吉	二 出 川 裕 香	雑 賀 司 珠 也 田 中 才 一
	午後診察 (14:00~)		■ 西 晃 佑 岩 西 宏 樹		手 術 日	安 田 慎 吾 ^{注①} 二 出 川 裕 香 ^{注②}	
乳 腺 外 科	午前診察 (9:30~)	※西 口 春 香	※西 口 春 香				
	午後診察 (14:00~)		※尾 浦 正 二				
リンパ浮腫外来	午前診察 (9:30~)					※西 口 春 香	
皮 膚 科	午前診察 (9:00~) (受付は 11:00 まで)	辻 岡 馨 (受付 11:30 まで)	医 大		神 人 正 寿		医 大 (第2・4)
美容皮膚科	完全予約制			遠 藤 未 希			
血 液 内 科	午前診察 (9:00~)					※ 医 大	
脳 神 経 内 科	午前診察 (9:00~)		※ 医 大				
	午後診察 (13:00~)					※ 医 大	

〔検査案内〕胃(内視鏡) 月~金、大腸(内視鏡) 火・木、腹部エコー 月~金、心エコー 月・火・木
〔※〕印は基本的に予約制のため、予約優先となります。〔★〕印の診療時間は上記のようになっておりますが随時診療可能ですのでお気軽にご相談ください。眼科火曜日 午後診療は黄斑外来。
〔■〕印の診療は第1・2・4・5西医師、第3岩西医師。〔注①〕印は黄斑外来。〔注②〕印はコンタクトレンズ外来、第3のみ義眼外来。

血 液 透 析	午前診察 (8:00~)	○	○	○	○	○	○
	午後診察 (14:00~)	○		○		○	

小児科診療受付時間 担当医師 / 吉益 哲 【日本小児科学会専門医】	診療受付時間	月	火	水	木	金	土
	8:30~11:30	○	○	○	○	○	○
	15:00~16:00・予防接種 (要予約)	○	○		○	○	
	16:30~18:30	○	○		○	○	

医療法人 曙会 施設一覧

医療法人 曙会 和歌浦中央病院

〒641-0054
和歌山市塩屋6丁目2番70号
Tel:073-444-1600 Fax:073-441-3101
Mail:jimukyoku@wachuohp.or.jp



和歌山バスで



J R 和 歌 山 駅 発 ●医大病院行き(雄松町三丁目経由)乗車→和歌浦中央病院前下車：徒歩 1 分



南海和歌山市駅発 ●医大病院行き または 和歌浦口行き
(ブラクリ丁・屋形町/本町二丁目・JR 和歌山駅経由)乗車 →和歌浦中央病院前下車：徒歩 1 分
●海南駅前行き または マリーナシティ・海南駅前行き(城北橋経由)乗車→津屋下車：徒歩 10 分



タクシーで JR和歌山駅・南海和歌山市駅から約15分

和歌浦中央病院 検索

グループ施設



介護老人保健施設 和歌川苑

〔Tel〕 073-446-2400 〔Fax〕 073-446-5100
〔住所〕 〒641-0055
和歌山市和歌川町5-44



訪問看護ステーション コスモス

〔Tel〕 073-448-2125 〔Fax〕 073-441-3105
〔住所〕 〒641-0054
和歌山市塩屋6-2-70



指定居宅介護支援事業所 たんぽぽ

〔Tel〕 073-448-6022 〔Fax〕 073-448-5258
〔住所〕 〒641-0054
和歌山市塩屋6-2-70



サービス付き高齢者向け住宅 あけぼの

〔Tel〕 073-444-2800 〔Fax〕 073-444-3015
〔住所〕 〒641-0055
和歌山市和歌川町3-1



編集発行 曙会広報委員会 お問い合わせ先 073-444-1600